

2019年3月期 第2四半期決算説明

2018年11月12日
住友ベークライト株式会社
代表取締役社長
藤原 一彦

第2四半期決算の概要

2018年度 第2四半期業績 [IFRS]

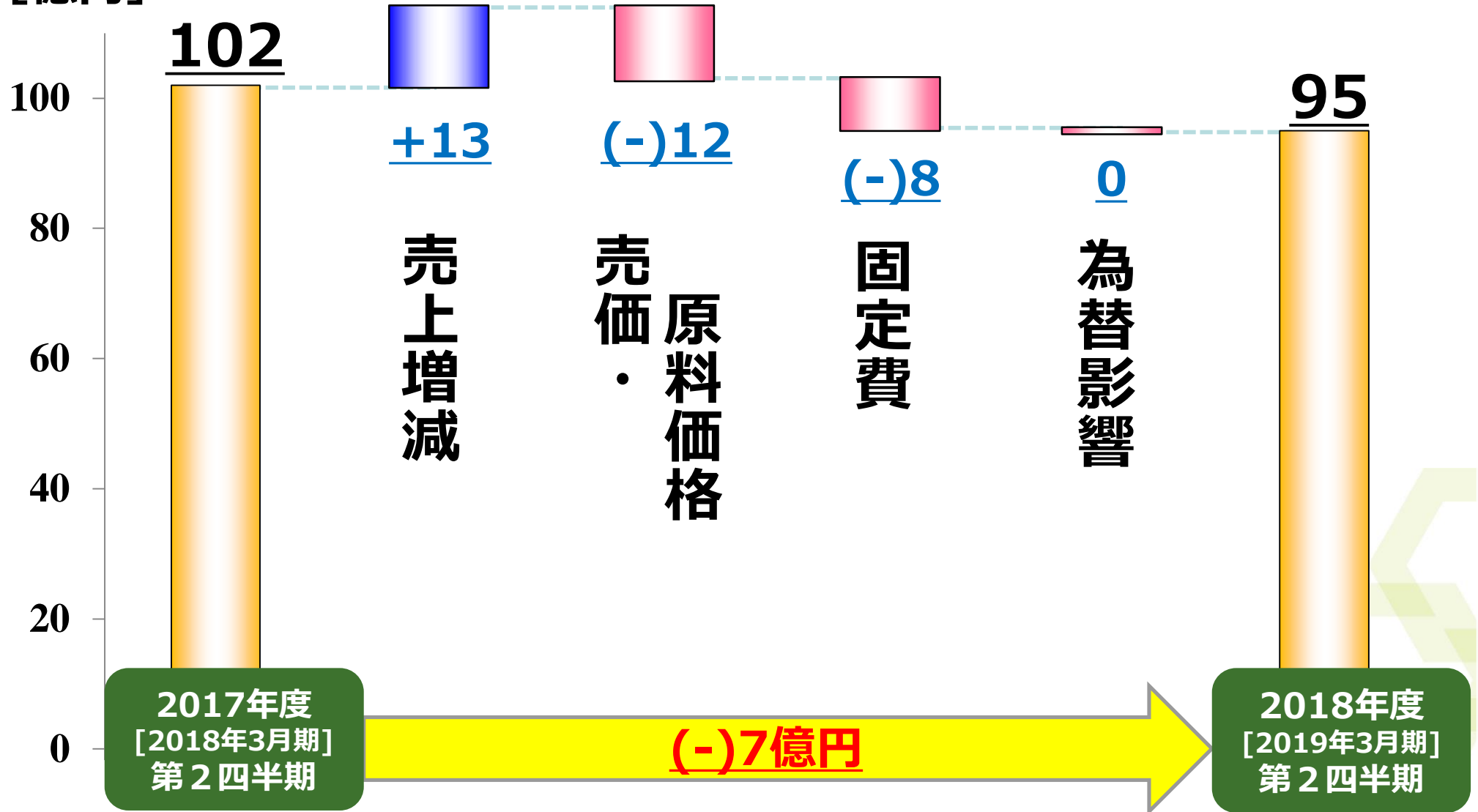
[金額単位：億円]

	2017年度 [‘18年3月期] 第2四半期①	2018年度 [‘19年3月期] 第2四半期②	前年同期比較	
			金額(② - ①)	増減率
売上収益	1,049	1,083	35	3.3%
事業利益	102	95	-7	-6.8%
営業利益	100	91	-8	-8.5%
当期利益	76	70	-6	-8.1%
為替 (円/US\$)	111.42	110.07	*****	*****
為替 (円/€)	126.63	129.88	*****	*****

※ 「事業利益」は「売上収益」から「売上原価」、「販管費及び一般管理費」を控除したベース
「当期利益」は 親会社の所有者に帰属する当期利益

事業利益増減要因・前年同期比 [IFRS]

[億円]

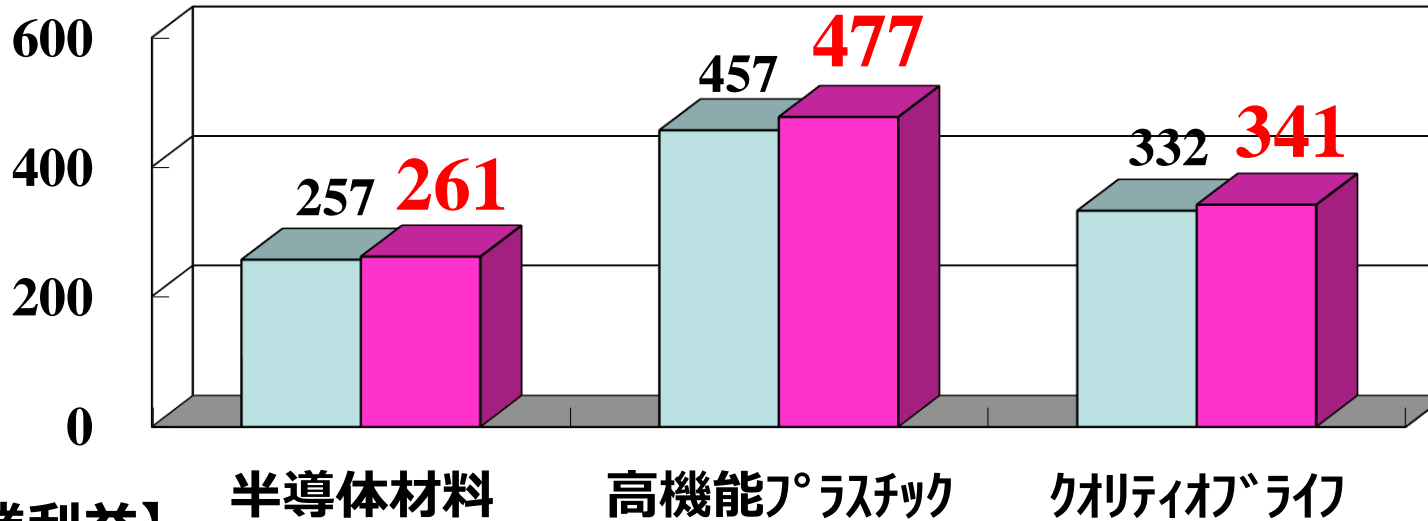


事業セグメント別業績比較 [IFRS]

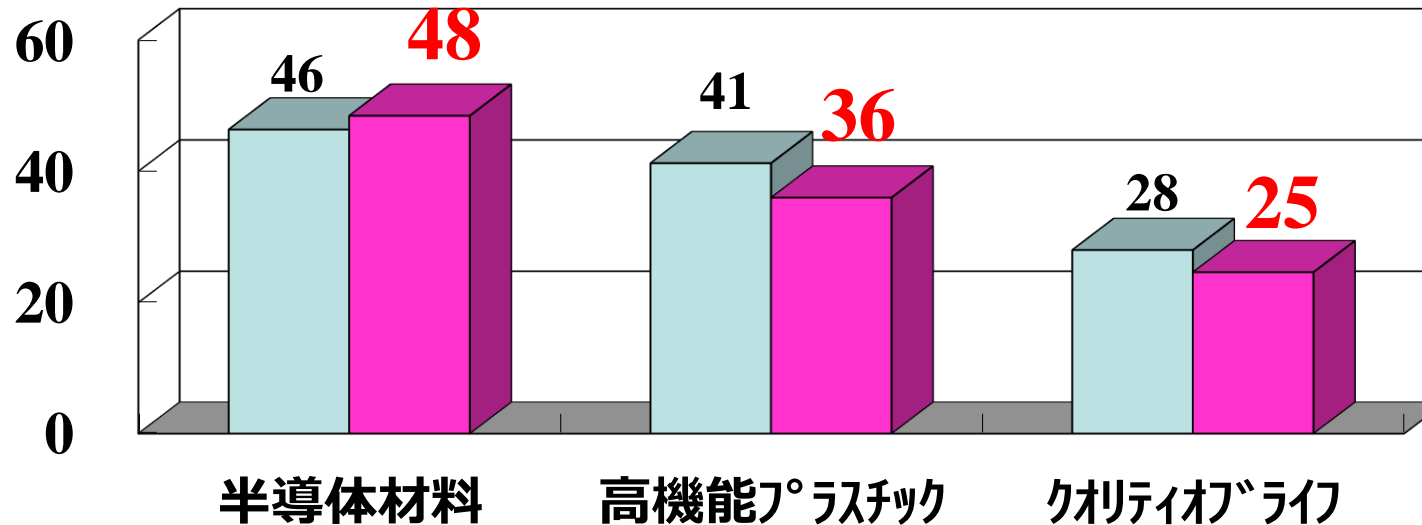
【売上収益】

[単位：億円]

■ 2017年度 [2018年3月期] 第2四半期 ■ 2018年度 [2019年3月期] 第2四半期



【事業利益】



通期業績見通しおよび下期重点施策

基本方針・目標

基本方針

基盤となるプラスチック保有技術を生かし、より高付加価値な事業構造を構築する

基本戦略

- 新製品の早期立上げ、創生
- 成長分野の収益力強化、規模拡大
- 既存事業の再生、事業転換

「CS最優先」のもと One Sumibe活動のWW展開

- お客様に全社横断的価値の提供
- お客様の潜在ニーズと事業機会の創出



～ありたい姿～

『未来に夢（うれしさ）を提供する会社』

「未来に夢を提供する会社」に向けて

■ 機能性化学分野で 『ニッチ&トップシェア』

■ 数値目標
(2023年度目標)

売上収益	3,000億円
事業利益	300億円<

■ 事業規模の拡大

- ① 既存製品の用途、顧客開発による事業の拡大
- ② 出口、競争優位性のある新製品の開発、戦力化
- ③ 積極的な戦略投資（M&A等）の実施

■ SDGs（持続的開発目標）の推進

- ① 事業を通じて、社会的課題を解決し、経済的価値のみならず、社会的価値向上に取り組む
- ② ターゲット項目を決め、中期計画に反映させ
全社挙げて実行

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



2018年度 業績予想 [IFRS]

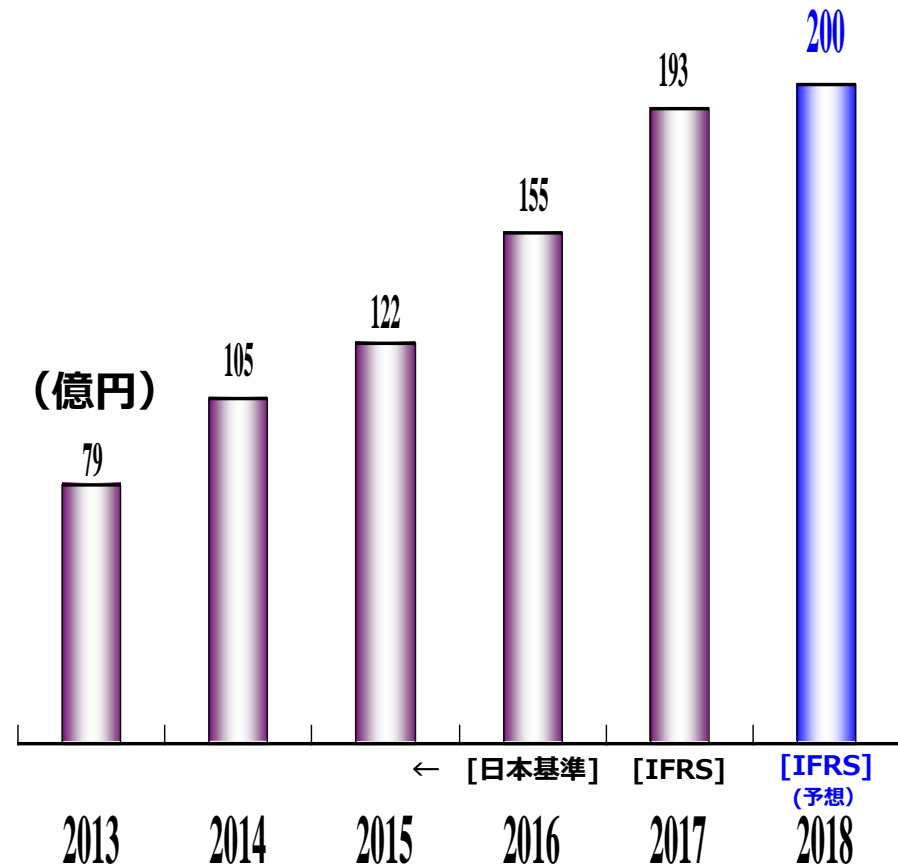
[金額単位：億円]

	2017年度 ['18年3月期] 実績①	2018年度 ['19年3月期] 予想②	比較増減	
			金額 (② - ①)	増減率
売上収益	2,118	2,200	82	3.9%
事業利益	193	200	7	3.9%
当期利益	151	145	-6	-3.8%
為替 (円/US\$)	110.81	110.00	*****	*****
為替 (円/€)	129.45	130.00	*****	*****

※ 「事業利益」は「売上収益」から「売上原価」、「販管費及び一般管理費」を控除したベース
「当期利益」は 親会社の所有者に帰属する当期利益

2018年度目標利益の達成を目指して

[事業利益の推移]



■ 当社を取り巻く環境 (リスク)

- ・更なる原料高によるスプレッドの悪化
- ・米中貿易戦争の経済への波及
- ・先行き不透明な為替影響

■ 業績改善策の実施目標 (上期比)

- ・コスト削減 : +10億円
- ・売価是正による
スプレッド改善 : + 3億円

業績改善策の実施徹底に加え、拡販によるシェアアップ (+a) で目標利益必達！

事業セグメント別下期重点戦略・施策

1. 半導体関連材料

① 生販研一体による質および量拡大（スミコンEME・シェア40%）

▼各拠点のCS機能強化

- ・中国：販売網整備強化（CCSBとの連携を含む）
- ・台湾：オープンラボ新設、社外との協業による機能強化
（先端PKG対応）

▼成長領域での事業拡大

- ・車載用：ゼロディフェクトによる差別化
ECU一括封止等による新用途拡大
- ・I o T（5G関連）：低誘電損失対応材料 等



感光性CRC・宇都宮工場

② 高付加価値製品の販売促進

▼MUF (Moldunderfill)／圧縮成形用顆粒封止材の拡販

▼感光性CRCの生産能力増強

… バッファークコートおよび再配線用途拡販

▼One-Stop Solution戦略の徹底実施

2. 高機能プラスチック

強い製品はより強く、シェア拡大

▼グローバル3戦略製品の拡販

- ・ブレーキキャリパーの樹脂化
 - ①ブレーキピストンの中国での伸長
 - ②バックングプレートの樹脂化



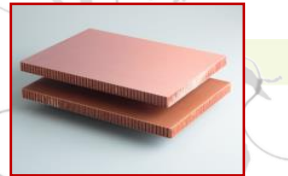
- ・欧米でのタイヤ用レジン増強

▼地域ごとに強みがある製品のシェア拡大、他地域への横展開



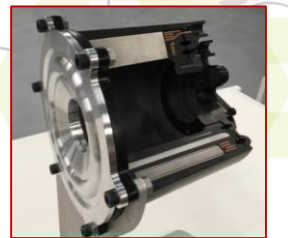
▼成長領域（航空機部材）の事業強化

- ・グローバルでBoeing以外の顧客開拓、拡大
(エアバス、Tier1、MROメーカー等)
- ・SB素材技術に基づく領域拡大 (ハニカムパネル、低発煙塩ビ材等)



▼大容量・大重量自動車部品の樹脂化

Fraunhofer(独)をはじめ社外との協業推進
(エンジン、モーター、ブレーキ等)



3. クオリティオブライフ

■ヘルスケア

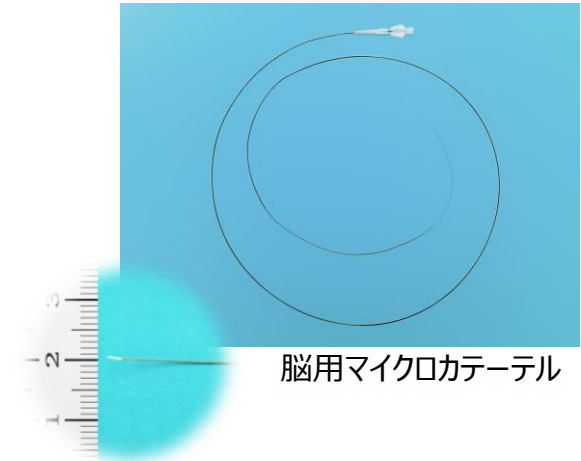
①成長領域（低侵襲治療）の積極展開

▼マイクロカテーテル

- ・治療適用範囲拡大に伴うラインアップ強化
ステアリングマイクロカテーテル

国内で10品種 [太さ・長さ] の販促中
米国FDA、欧州CE等申請準備中

- ・脳用マイクロカテーテル（世界最小径0.43mm）の国内上市



脳用マイクロカテーテル

▼胆管ステント

- ・販売促進および適用領域拡大（大腸、十二指腸、食道等）
- ・S & G社（韓国）の資本参加、協業案件の拡大



消化管ステント

②社外との連携・協業によるWWでの事業拡大

- ・協業先との連携強化（Merit Medical社、オリンパス（米国）等）

③M & Aによる最先端医療分野での事業拡大

■フィルム・シート

高機能用途でのシェア拡大、海外での販売促進

- ▼医療用：医薬品用包材のシェア拡大、医療包材の拡販
- ▼産業用：技術営業等増員による販売体制の強化（日・中・アセアン）
カバーテープの電子部品市場への本格参入
- ▼食品用：鮮度保持フィルム「P-プラス[®]」
結露防止、防カビなど新機能品を武器に採用拡大



■医薬品包装フィルム



■カバーテープ

■産業機能性材

B to Bビジネスへの転換、高機能分野への展開

建装材主体から事業転換、光学・自動車分野へ差別化製品投入
…営業力の強化（欧州の拠点新設（18年11月）等）

[事例] HUD（ヘッドアップディスプレイ）用部材

・日系Tier-1向けに量産実績化



[研究開発] 3つの創生領域を核とする成長戦略



高集積デバイス

自動車・航空機

ヘルスケア

建装材

包装



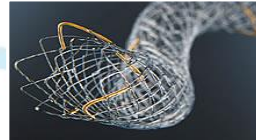
樹脂エンジン材



金属複合材



One Sumibe



消化管ステント



デコライノベア

安全・安心・サステナブルな社会創造への 貢献をプラスチックで



航空機内装材



機能性フィルム



ECU一括封止材



植物由来機能材料



光導波路



HUD部材

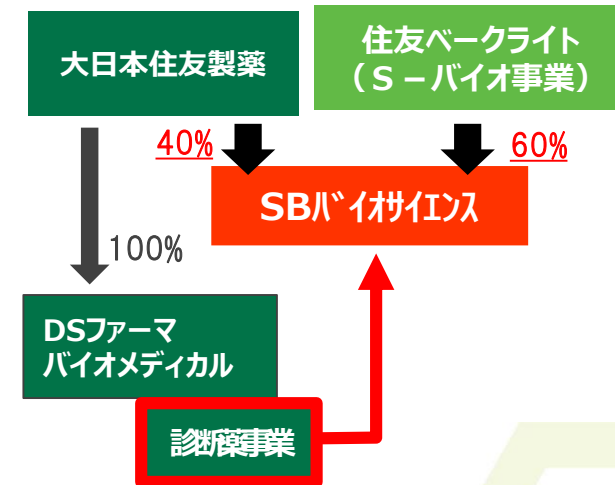
住への基盤技術	触媒設計	混合・分散	樹脂設計	構造解析	モノマー・ポリマー合成
プロセス設計	表面処理	樹脂配合	機能装飾	分離・精製	発酵・熟成

[トピックス] ヘルスケア・バイオ関連①

①体外診断薬事業に進出…11月12日付リリース

- ・SBバイオサイエンス(株) (大日本住友製薬(株)との合併) を設立 ('18年10月)
- ・大日本住友製薬子会社DSファーマバイオメディカル(株)の診断薬事業を承継し '19年4月に営業開始予定

- ・薬事対応できる部材メーカーとして**価値あるTier1**事業を拡大強化
- ・**POCT※1**などの**システムメーカー**にフェイズシフト



住友ベークライト

- ・マイクロデバイス部材、研究用分析キット



■ マイクロデバイスチップ°



■ 糖鎖分析用キット



DSファーマバイオメディカル

- ・診断薬キット



■ 梗塞診断キット

「ラピチェック®H-FABP」

※1 POCT (Point of Care Testing) : クリニック等で実施可能な小型・迅速・簡便な診断

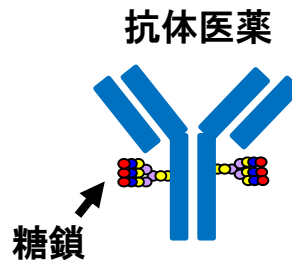
②「装置＋専用消耗品」の事業モデルによる販売促進（装置メーカーとの協業）

・抗体医薬糖鎖の自動サンプル調整装置GlycoAutoPrep™ + 専用キット

→抗体医薬品の糖鎖分析用サンプルの糖鎖精製・抽出（前処理）の自動化
24サンプル連続処理、1000サンプル/月処理可能
マニュアル作業工数減、人為ミス減による分析精度アップ°

抗体医薬に結合する糖鎖は
抗体医薬の薬効や体内安定性を左右する

医薬品メーカーは抗体医薬品の品質管理
のために、糖鎖の組成や量を分析する必要



9月発売



装置専用消耗品キット
Auto-EZGlyco

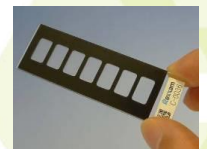
・糖鎖プロファイリング用装置（レクザム社）＋専用チップ°

→糖タンパク、乳酸菌、エクソソームなど複雑なサンプルに結合する糖鎖を
簡便にプロファイリング、所要時間が 1日以上から1時間に短縮

創薬、再生医療、がんマーカー探索などに関する
基礎研究で活用



9月発売



装置専用チップ°
レクチンチップ°

Bio-REX SCAN 300

当期の配当について

- **株式併合**：2018年10月1日をもって、5株を1株とする
株式併合を実施
- **配当金額**：75.00円／1株 を予定
 - 中間配当 37.5円/1株
 - 期末配当 37.5円/1株